Canon TR153

設置・ 基本操作 マニュアル

各部の名称

プリンターをセットアップする (はじめて使うときの準備)

垣	本の使いかた	
	用紙をセットする	
	印刷する	
	こんなときには	





オンラインマニュアルもあります。 本書のほかに、パソコンやスマートフォンか らインターネットに接続して読むオンライン マニュアルがあります。



(

/ はがき)	16
使用できる用紙について	17

印刷する

プリンタードライバーを使って印刷する	
(Windows)	18
AirPrint を使って印刷する (macOS)	19
スマートフォンで印刷する	19

. 1	こんなときには	
С	インクタンクを交換するときは	20
. ∠	外出先で使用するときは	22
.4	画面にエラーメッセージ(サポート番号)	
	が表示されたときは	23
8	用紙がつまったときは	27
8	印刷結果に満足できないときは	30
8	用紙がうまく送られないときは	35
9	電源が入らないときは	36
10	自動的に電源が切れてしまうときは	36
11	セットアップ CD-ROM をパソコンに入れ	
12	てもセットアップが始まらないときは	
13	(Windows)	37
	プリンターをご購入時の状態に戻すときは	
	(設定をリセットする)	37
16	付録	38
17	お問い合わせの前に	10
	本制品の修理由し込み/梱匀・輸送時のご	40
		40
10	江志	+0
10	ノズルチェックパターンの見かた	41

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の事項を必ず お守りください。また、本製品の取扱説明書(本 書やオンラインマニュアル)に記載されていない ことはしないでください。火災・感電など思わぬ 事故の原因になります。各安全マーク / 宣言文は、 それぞれ該当する国 / 地域の電圧 / 周波数にのみ 有効です。

>>>> 参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項について は、オンラインマニュアルをお読みください。

取り扱いを誤った場合に、死亡・ 傷または財産の損害を負う可能性 がある内容が書かれています。安全 に使用していただくために、かなど ずこの警告事項をお守りください。	- マークに フレ	
	▲ 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡・重 傷または財産の損害を負う可能性 がある内容が書かれています。安全 に使用していただくために、かなら ずこの警告事項をお守りください。
 取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。 	止 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害ま たは財産の損害を負う可能性があ る内容が書かれています。安全に 使用していただくために、かなら ずこの注意事項をお守りください。

▲ 警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れて、医師にご相談ください。

以下の場合はすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源 プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼し てください(← P.40)。

- 本体内部に異物(金属片や液体など)が入った。
 発煙した、異臭がする、異音がする。
- ■電源プラグや電源コードが、発熱している、錆
- びている、曲がっている、擦れている、損傷が ある。

- 守ってください(火災・感電・けがの原因)
- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶 剤の近くに設置しない。
- ●本製品を分解、改造しない。
- 付属の AC アダプター(CANON, K30359) 以外 は使わない。また、付属の AC アダプターを他 の製品に使わない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードを傷つけない/加工しない/引っ張らない/束ねない/結ばない/無理に曲げない。
- ●電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコン セントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

1注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでくだ さい。
- 印刷直後、プリントヘッドやカートリッジの金属部分に手を触れないでください。

インクについて

- 乳幼児の手の届く場所にインクタンクを放置しない。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、 口をすすがせるか、コップ1、2杯の水を飲ま せてください。万一、刺激や不快感が生じた場 合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水 で洗い流してください。インクが皮膚に付着し た場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してく ださい。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、 直ちに医師にご相談ください。

取り扱い上のご注意

■ 電源について

- 電源ランプ点灯時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。
 - 1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切 り、電源ランプが消えたことを確認する。



 2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、 テーブルタップのスイッチを切る。



 印刷中に電源ボタンを押さないでください。
 パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積 されて印刷できなくなることがあります。
 印刷を中止する場合は、ストップボタンを押し てください。

■ インクタンク

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解を すると、インクが漏れ、本製品の故障の原因と なることがあります。改造・分解はお勧めしま せん。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご 使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故 障の原因となることがあります。安全上問題は ありませんが、まれに、純正品にないインク成 分によるとみられるプリントヘッド部分の発 熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン 純正インクのご使用をお勧めします。
 *すべての非純正インクについて上記事例が報告され
- ているものではありません。 ● 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使 用に起因する不具合への対応は、保守契約期間 内または保証期間内であっても有償となりま す。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクを使用した製品を修理する場合、保守契約の有無、有償/無償修理を問わず、追加の特殊点検などによる特別料金をいただくことがあります。

■お買い求めの国・地域以外への持ち出し に関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。
 法律または規制により、お買い求めの国・地域
 以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご 了承ください。

■ バッテリーについて

- バッテリーパックは他の手段で充電せずに、必ずバッテリーアタッチメントを使って充電してください。
- バッテリーパックの保護のため、長期間(目安 として半年以上)使わないときは、プリンター からバッテリーを取り外して保管してください。
- バッテリーパックを保管するときは、風通しのよい涼しいところに保管してください。次のような場所に保管すると、バッテリーパックの寿命が短くなったり、故障の原因となったりします。
 - 直射日光が当たるところ
 - 暖房器具の近くなど、熱を受けるところ

- 自動車の中など、温度の高いところ
- ほこりや湿気の多いところ
- 使い古したバッテリーは地域の条例にしたがって処分してください。
- 間違ったタイプのバッテリーに交換すると爆発 の危険があります。
- プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破 棄をするときの注意
- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- ●情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・ 貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または 破棄するときは、「プリンターをご購入時の状態 に戻すときは(設定をリセットする)」(◆P.37) を参照の上、操作してください。

■ その他

 プリントヘッドは取 り外さないでください。
 安全上の問題はありませんが、まれに、
 プリントヘッドが損傷して発熱、発煙する事例も報告されています。



- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して
 目詰まりを起こすことがあります。最低でも、
 月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、製品内部の「インク吸収 体」に吸収されます。インク吸収体が満杯にな るとエラーメッセージが表示され(・P.23)、 交換が必要となります。お客様ご自身で交換す ることはできませんので、お早めにキヤノン ホームページまたはパーソナル機器修理受付セ ンターへ交換をご依頼ください。

●付属のセットアップ用インクタンクを取り付け て初めてプリンターをご使用になる際、プリン トヘッドにインクを満たして印刷可能な状態に するためインクを消費します。このため、セッ トアップ用インクタンクの印刷枚数は、2回目 以降に取り付けるインクタンクの印刷枚数より も少なくなります*。また、インクの吹き出し 口であるノズルの目詰まりを防いできれいな印 刷を保つため、自動的にクリーニングが行われ ますが、このときノズルからインクを吸い出す ため、わずかにインクが使われます。

*カタログなどに記載されている印刷コストは、プリ ンターの初期セットアップに使用したインクタンクで はなく、2回目以降に取り付けたインクタンクを使用 して算出しています。

- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- 本製品のブラックインクには、染料インクと顔 料インクの2種類があります。染料インクはお もに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料 インクは文字などの印刷に使われます。それぞ れ用途が異なるため、片方のインクがなくなっ ても、もう一方のインクが代わりに使われるこ とはありません。したがって、どちらか一方で もインクがなくなると、インクタンクの交換が 必要になります。また、2つのブラックインクは、 印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの 設定に応じて自動的に使い分けられ、お客様に よるインクの使い分けはできません。

各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報>各部の名称と使いかた」を参照してください。→「オンラインマニュアルの開きかた」(◆P.14)

■ 前面





■ 内部



インクランプ
 プリントヘッドホルダー
 ブリントヘッド固定レバー

各部の名称



▶▶▶ 重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。 電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷

できなくなる場合があります。

また、電源ランプが消える前にプリンターを立てたり、持ち運んだりすると、インク漏れや故障が起こる可能性があります。

ワイヤレスコネクトボタンについて

ワイヤレスコネクトボタンを長押しすると、Wi-Fi ルーターを操作せず、各種機器(スマートフォンなど)から直接プリンターにWi-Fi ルーターの情報を設定できます。

ネットワークの接続状況について

液晶モニターのホーム画面に表示されるアイコンで、Wi-Fi やネットワークの接続状態を確認できます。



アイコン			状態		
	プリンター	ーと Wi-F	i ルーター	ーが接続中	中です。
ିନା	高油没在:	?	?	? .0	
	電波強度 ·	短		沟沟	切断
	無線ダイレ	ックトが	有効になっ	っていま	す。
S?	プリンター なっていま	ーの Wi-F ミす。	う や無線ぐ	ブイレクト	~が無効に

1 付属品を確認する	8
2 保護材を外す	8
3 電源を入れる	8
4 プリントヘッドを取り付ける	9
5 インクタンクを取り付ける	10
6 用紙をセットする	11
7-a パソコンとつなぐ	12
7-b スマートフォンとつなぐ	13

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、 かならずお読みください。

>>> 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。

操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字 操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

本書ではWindows 10 operating system(以降、Windows 10)をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

プリンターを セットアップ する

プリンターをセットアップする





プリントヘッドカバーを開く。



この部分 (プリントヘッドホルダー)が動いている 場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってくだ さい。

2 プリントヘッド固定レバーの左右のツメ を内側に押してロックを外し、止まるま でしっかりと上げる。



3 プリントヘッドを袋から取り出す。



▶▶▶ 重要

袋の内側とオレンジ色の保護キャップの内側に、透明または薄い青色のインクが付着している場合が ありますが、品質上問題ありません。インクで手や 衣服を汚さないようご注意ください。 4 オレンジ色の保護キャップを取り外す。





▶▶▶ 重要

図中の赤丸部分を触らない 正しく印刷できなくなる場合 があります。









▶▶▶ 重要

プリントヘッドを本製品に取 り付ける場合には、プリント ヘッドホルダーの周囲にぶつ けることなく、注意してセッ トしてください。安全上問題



はありませんが、まれに、プリントヘッドの損傷に よるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙 事例も報告されています。



プリンターをセットアップする

6 左右のツメを持って、プリントヘッド固定レバーを下まで下げる。



▶▶▶ 重要

ー度取り付けたプリントヘッドは、不必要に取り外 さないでください。



Black(ブラック)のインクタンクのオレンジ色のキャップを取り外す。



シシン 重要
 図中の赤丸部分を触らない
 インクが指や衣類などに付着
 します。



2 インクタンクを取り付ける。

- マークを奥に向けてプリントヘッドの 右側にインクタンクを差し込みます。
- カチッと音がするまで上から押します。
- インクランプが点灯したことを確認します。
 ランプが点灯しない場合はインクタンクの
 奥側を押してください。



3 手順1~2を繰り返し、Color(カラー)の インクタンクも左に取り付ける。







4 プリントヘッドカバーを閉じる。







▶▶▶ 重要

画面に表示されたQRコードを読み取ると、動画を 見ながらセットアップを行うことができます。





プリンターをセットアップする





オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやス マートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが 載っています。



用紙をセットする	16
印刷する	18
こんなときには	20
付録	
お問い合わせの前に	40

基本の 使いかた

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、 かならずお読みください。

>>> 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。

操作を動画で見ることができます。QR コードを読み取ってください。

イラスト中の数字 操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 10 operating system (以降、Windows 10) をご使 用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーショ ンソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法に ついては、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してく ださい。本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマート フォンと記載します。
- ●本書では、Windows 10 の手順を例に説明します。お使いの OS により 表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙をセットする



4 用紙ガイドを用紙の端に合わせる。



5 紙厚レバーを右側にセットする。



用紙の端や角が汚れる場合は、紙厚レバーを左側 にセットすると改善する場合があります。印刷後 は紙厚レバーを右側に戻してください。

- 6 表示された用紙のサイズと種類が、後トレイにセットした用紙と同じであれば、
 [OK]を選び、OKボタンを押す。
 - セットした用紙のサイズや種類が表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更]を選んで設定を変更します。



使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、文書のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。なお、ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

>>> 参考

詳しくは、オンラインマニュアルの「用紙に関する情報」を参照してください。⇒「オンラインマニュアルの開きかた」(◆P.14)

■ 用紙種類

キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- 高品位専用紙 <HR-101S>*1

写真の印刷に適する用紙

- キヤノン写真用紙・光沢スタンダード <SD-201>
- キヤノン写真用紙・光沢ゴールド <GL-101>
- マットフォトペーパー <MP-101>

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>^{*2}
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>^{*2}

オリジナルグッズが作れる用紙

- ●フォトシールセット <PSHRS>(2面/4面/9面/16面)
 ●両面マット名刺用紙 <MM-101>
- 貼ってはがせるプリントシール <RP-101>
- ●オリジナルマグネットシート <MG-101>

キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙(再生紙を含む)
- はがき/年賀はがき *1
- インクジェットはがき/インクジェット紙年賀はがき *2
- ●インクジェット光沢はがき/写真用年賀はがき *2
- 往復はがき^{*1}
- 封筒 *1
- グリーティングカード^{*1}
- *¹ PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。
 *² あて名面は、PictBridge (Wi-Fi) 対応機器からの印刷には対応していません。



● 最小サイズ:55.0 x 89.0 mm

- 最大サイズ: 215.9 x 676.0 mm
- 用紙重さ
- 64~105 g/m²(キヤノン純正紙以外の普通紙)

印刷する



お使いのアプリケーションソフトから印刷すると きは、Canon JJ プリンタードライバーが必要です。 Canon JJ プリンタードライバーを使うと、用途に 応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプ リケーションソフトの取扱説明書およびオンライ ンマニュアルを参照してください。

>>>> 参考

ここでは、Windows 10の手順を例に説明します。

- プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 用紙をセットする。(*P.16)
- 3 プリンタードライバーの設定画面を開く。
 - アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[印刷]を選び、[印刷]ダイアログボックスを開きます。「お使いの機種名」を選び、[詳細設定](または[プロパティ])をクリックします。

>>>> 参考

アプリケーションソフトによっては、コマンド名 やメニュー名が異なったり、手順が多くなったり する場合があります。詳しい操作方法については、 アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して ください。



K(B) B(B)(S)			1000	_
10日 平永江南 ③ 文書印刷 ジ 用紙形は20単 へれ時の内	(\$7)_		200800.7	
BMTORED			200000	a ang
□ 律道(5場)(平動)				
ウチなし金融印刷				
□ €/0000刷 □ 下書き				
日本の種類の		出力用紙サイズ(1)		
	÷	AL		U.
2.85			(C) (2	0.00
885 (85%))		和期的用き(2) 相核方法(2)		0 m
8.85 (8)29(2) 83	÷	00000000000000000000000000000000000000		y a
8:86 (8:28)(2) (3:8	÷	日本の日本(1) 日本(1) 日本(1) 日本(1) 日本(1)	1 (1-	9980

5 印刷品質を選ぶ。



6 [OK] をクリックする。

1.2500.commercen.max.ex

ウバンカー用紙価額。 (産業に営す(E)

0K ##2121 1.87

AirPrintを使って印刷する (macOS)



macOS パソコンでお使いのアプリケーションソ フトから印刷するときは、AirPrint をお使いくだ さい。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱 説明書およびオンラインマニュアルを参照してく ださい。

スマートフォンで印刷する

■ Canon PRINT Inkjet / SELPHY で印刷する

アプリ「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」を使えば、 スマートフォン(iOS / Android)に保存した写真 や文書をかんたんに印刷できます。「Canon PRINT Inkjet / SELPHY」のインストールについては「7-b スマートフォンとつなぐ」(・P.13)を参照して ください。



プリンターの電源が入っていることを確認する。

 スマートフォンで、インストールした 「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」のア イコンをタップする。



- 2 起動画面から、[写真印刷]または[文 書印刷]を選ぶ。
- 4 プリントしたい写真や文書を選ぶ。
- 5 設定を確認して、プリントボタンをタッ プする。

■ その他のアプリで印刷する

iPhone、iPad、iPod touch などの iOS 機器から 印刷するときは AirPrint を使うこともできます。 Android 機器の場合、お使いのアプリから印刷す るには印刷用プラグインをインストールする必要 があります。

詳しくは、オンラインマニュアルの「プリント> スマートフォン/タブレットから印刷する」を参 照してください。→「オンラインマニュアルの開 きかた」(◆P.14)







インクタンクを交換するときは

インクが残り少なくなると、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。このままの状態ではプリンターを使って印刷することはできません。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(*P.23)

>>> 参考

- インクが残っているのに、「印刷がかすれる、白すじが入る」などのトラブルが発生する場合は、「印刷がかすれると き/白い線やすじが入るとき/白紙のまま排紙されるとき/異なる色で印刷されるとき」(◆P.30)を参照してください。
- ●本製品で使用できるインクタンクの型番は、裏表紙を参照してください。インクタンクの取り扱い上のご注意については、「取り扱い上のご注意」(◆P.2)を参照してください。

プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 プリントヘッドカバーを開く。



🛕 注意

この部分(プリントヘッドホルダー)が動いてい る場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってく ださい。

▶▶▶ 重要

- プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に 触れないでください。
- プリントヘッドカバーを10分以上開けたままに すると、プリントヘッドホルダーが右側へ移動 します。その場合は、いったんプリントヘッド カバーを閉じ、再度開けてください。

3 インクのなくなったインクタンクを取り 外す。

インクタンクの固定つまみを押し(①)、
 インクタンクを上に持ち上げて外します
 (2)。



▶▶▶ 重要

- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って 処分してください。また、キヤノンでは使用済 みインクタンクの回収を推進しています。

>>> 参考

プリントヘッド固定レバーに触らない
 プリントヘッド固定レバーを上げてしまった場合は、レバーをロックしてください。



- 一度に両方のインクタンクを外さず、かならず
 - 片方ずつ交換してください。



5 インクタンクを取り付ける。

- マークを奥に向けてプリントヘッドに インクタンクを差し込みます。
- カチッと音がするまで上から押します。
- ランプが点灯したことを確認します。ランプが点灯しない場合は、インクタンクの奥 側を押してください。



印刷するためには両方のインクタンクをセットし てください。セットされていないインクタンクが あると印刷することができません。 6 プリントヘッドカバーを閉じる。



▶▶▶ 重要

画面にエラーメッセージが表示されたときは、インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。それでもなお、メッセージが表示される場合は「画面にエラーメッセージ(サポート番号)が表示されたときは」(◆P.23)を参照してください。

>>> 参考

- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 印刷可能状態にするため、インクが消費されます。

外出先で使用するときは



オンラインマニュアルの「外出先でプリントする」をお読みになり、設定を変更してください。 外出時など、Wi-Fiルーターを使用した環境からプリンターを持ち出してお使いになるときは、 パソコンやスマートフォンの設定を変更する必要があります。







普段は、Wi-Fiルーターを使用して、プリンターと パソコンやスマートフォンを接続している 外出先では、Wi-Fiルーターを使用せず、 プリンターとパソコンやスマートフォン を直接接続する(無線ダイレクト)

画面にエラーメッセージ (サポート番号)が表示されたときは

「用紙がつまった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンに メッセージやサポート番号^{*}が表示されます。下表から該当のサポート番号を見つけ、対処してください。 *トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。

>>> 参考

下表にない場合は、オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(*P.14)





サポート番号	原因/対処方法
1300	後トレイから印刷しているときに用紙がつまりました。 「用紙がつまったときは」(◆P.27)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。
1401	 プリントヘッドが取り付けられていないか、正しいプリントヘッドが取り付けられていません。 プリントヘッドカバーを開けて、以下の対処を行ってみてください。 プリントヘッドを取り付けていない場合は、プリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッド固定レバーの左右のツメを押して、正しくロックされていることを確認してください。 オリントヘッド固定レバーの左右のツメを押して、正しくロックされていることを確認してください。 た右のツメをしっかり押して、「カチッ」と音がするまでプリントヘッド固定レバーを押し込んでください。 レバーは左、右の順に押してください。 インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。 インクタンクのランプが消えている場合は、「Canon"の文字付近を押し込んでみてください。 インクタンクの奥側が浮いている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込んでみてください。 インクランプが点灯していることを確認してください。 メ処が終わったら、プリントヘッドカバーを閉じてください。 それでもエラーが解決されないときは、プリントヘッドが故障している可能性があります。キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。 「お問い合わせの前に」(◆P40)
1403 1405	プリントヘッドが故障している可能性があります。 プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修 理受付センターに修理をご依頼ください。→「お問い合わせの前に」(◆P.40)
1410 1411	インクタンクが認識できません。 プリントヘッドカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクが正しく取り付けられている か確認してください。 インクタンクの "Canon" の文字付近を押し込んでみてください。 インクタンクの奥側が浮いている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 正しく取り付けてもインクランプが消灯している場合は、インクタンクを交換してください。 → 「インクタンクを交換するときは」(◆P.20)

サポート番号	原因/対処方法
1600	 インクがなくなった可能性があります(インクランプが点滅しています)。 インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターの OK ボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ▶▶▶ 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、それぞれのインクタンクの状態を確認してください。
1660	インクタンクが取り付けられていません。 インクタンクを取り付けてください。
1681	同じ色のインクタンクが複数セットされています(インクランプが点滅しています)。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してくださ い。
1687	 プリントヘッド固定レバーがロックされていないか、インクタンクが正しく取り付けられていません。 プリントヘッドカバーを開けて、以下の対処を行ってみてください。 プリントヘッド固定レバーの左右のツメを押して、正しくロックされていることを確認してください。 左右のツメをしっかり押して、「カチッ」と音がするまでプリントヘッド固定レバーを押し込んでください。 レバーは左、右の順に押してください。 インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。 インクタンクのランプが消えている場合は、"Canon"の文字付近を押し込んでみてください。 インクタンクの奥側が浮いている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 インクランプが点灯していることを確認してください。 対処が終わったら、ブリントヘッドカバーを閉じてください。
1688	 インクがなくなりました(インクランプが点滅しています)。 インクタンクを交換して、プリントヘッドカバーを閉じてください。 「インクタンクを交換するときは」(◆P.20) このまま印刷を続けるとプリンターに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのストップボタンを 5 秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷 を続けたことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負えない場合があります。 参考 インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターの推定インクレベル画面でインクタンクが灰色に表示されます。
1689	 インクの残量を正しく検知できません。 インクタンクを交換して、プリントヘッドカバーを閉じてください。 「インクタンクを交換するときは」(◆P.20) 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンターに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのストップボタンを 5 秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが 原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。 参考 インク残量検知機能を無効にすると、液晶モニターの推定インクレベル画面でインクタンクが灰色に表示されます。

サポート番号 1700 1701	原因/対処方法 インク吸収体が満杯に近づいています。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンターの OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満 杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにキヤノンホームペー ジから交換のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様 ご自身によるインク吸収体の交換はできません。→ 「お問い合わせの前に」(◆P.40)
	インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷することはできません。
5100	 プリンタートラブルが発生しました。 印刷中の場合は、ブリンターのストップボタンを押して印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。 続いて、以下のことを確認してください。 プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープやつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。 プリントヘッド市ルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。 プリントヘッド固定レバーが正しくロックされているか 左右のツメをしっかり押して、「カチッ」と音がするまでプリントヘッド固定レバーを押し込んでください。 インクタンクが正しくセットされているか インクタンクの奥側が浮いている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 それでも回復しない場合は、キャノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修 理受付センターに修理をご依頼ください。→「お問い合わせの前に」(◆P40) シン 重要 ブリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、内部の部品には触れないよう、+
5B00 5B01	分注意してください。印刷結果不具合などの原因となります。 インク吸収体が満杯になりました。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。
	この状態になった場合、交換が必要です。お早めにキヤノンホームページから交換のお申し込み、もし くはパーソナル機器修理受付センターに交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交 換はできません。→「お問い合わせの前に」(◆P.40) >>>> 参考 インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態では、本製品を使って印刷したりすることはで きません。
6000	 プリンタートラブルが発生しました。 用紙がつまっている場合は、つまった場所や原因に応じて用紙を取り除いてください。 ●「用紙がつまったときは」(●P.27) プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 バッテリーを使用している場合は、プリンターの電源を切ってから、バッテリーを外してください。 電源プラグをコンセントに差してから、またはバッテリーを取り付けてから、プリンターの電源を入れ 直してみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修 理受付センターに修理をご依頼ください。 ●「お問い合わせの前に」(●P.40) >>> 参考 バッテリーの取り付け/取り外しについては、バッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。

サポート番号	原因/対処方法
7500 7600 7700 7800	 修理の依頼が必要なエラーが発生しました。 ブリンターの電源を切ってから、電源ブラグをコンセントから抜いてください。 バッテリーを使用している場合は、プリンターの電源を切ってから、バッテリーを外してください。 キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。 →「お問い合わせの前に」(◆P.40) >>> 参考 バッテリーの取り付け/取り外しについては、バッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。
A000	 パッテリーにトラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ってから、すべてのケーブルとバッテリーを外してください。 バッテリーを取り付け直してから、プリンターの電源を入れてみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修 理受付センターに修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」(◆P.40) 参考 バッテリーの取り付け/取り外しについては、バッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。
A100	 パッテリーにトラブルが発生しました。 以下の対処を行ってみてください。 プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグを抜き、すべてのケーブルとバッテリーを外してください。 AC アダプターをプリンターに取り付け、電源プラグをコンセントに差してから、プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、プリンターの修理が必要です。 また、バッテリーを取り外した状態で回復した場合は、バッテリーのみ修理が必要です。 キャノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。 「お問い合わせの前に」(◆P.40) 参考 バッテリーの取り付け/取り外しについては、バッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。
サポート番号 ①	 プリンタートラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。 バッテリーを使用している場合は、プリンターの電源を切ってから、バッテリーを外してください。 しばらく時間をおいて、電源プラグをコンセントに差してから、またはバッテリーを取り付けてから、 プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修 理受付センターに修理をご依頼ください。 ↓「お問い合わせの前に」(◆P.40) ▶▶ 参考 バッテリーの取り付け/取り外しについては、バッテリーに付属の取扱説明書を参照してください。
サポート番号 2	オンラインマニュアルの「エラーのサポート番号一覧」を参照してください。(●P.14)

サポート番号 **①**: 5200、5400、5700、5C00、6500、6502、6800、6801、6830、6831、6832、6833、6900、6901、 6902、6910、6911、6930、6931、6932、6933、6940、6941、6942、6943、6944、6945、6946、6A00、6D01、 9000

サポート番号 ②: 1000、1200、15A1、15A2、1806、1807、2001、2002、2114、2123、21F0、2500、3439、3440、3441、3442、3443、3444、3445、3446、3447、4103、4104、410B、410C、495A

用紙がつまったときは

つまった用紙が外から見えているとき

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取 り出します。

- 1 用紙を両手でしっかりと持つ。
- 2 紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。
- 3 用紙をセットし直して、印刷を再開する。

つまった用紙が外から見えないとき

プリンターの内部で用紙がつまっています。「内部で用紙がつ まったとき」(←P.27)、「名刺サイズの用紙がつまったとき」 (←P.29)を参照して、用紙を取り出します。



後トレイ

排紙□

■ 内部で用紙がつまったとき



1 ストップボタンを押して、印刷を中止する。

>>> 参考

てください。

印刷中のデータはプリンターから消去されます。 用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をや り直してください。

- 電源ボタンを押して、プリンターの電源 を切る。
- 3 電源プラグをコンセントから抜く。
 バッテリーを使用している場合は、プリン ター本体の電源を切り、バッテリーを外し

4 プリントヘッドカバーを開く。





5 つまった用紙を取り除く。
 ①プリントヘッドホルダーを指先で押して、
 動かしやすい方向にゆっくりとスライドさせ、右端または左端に寄せる。



▶▶▶ 重要

プリントヘッドホルダーを動かすときは、プリ ントヘッド固定レバーに触れないでください。 2月紙が丸まっているときは、用紙を引き出

す。



 日紙を両手でしっかりとつかみ、破れない ようにゆっくりと引き抜く。





斜め45度ぐらいの角度で引き抜く

6 つまった用紙をすべて取り除いたことを 確認し、紙片があったら取り除く。



7 プリントヘッドカバーを閉じる。

 電源を入れ、もう一度印刷をやり直してく ださい。

>>> 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示された ときは、プリンター内部に紙片が残っている可 能性があります。もう一度、プリンター内部に 紙片が残っていないか確認してください。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。→「お問い合わせの前に」 (◆P.40)

■ 名刺サイズの用紙がつまったとき

- 1 つまった用紙と同じ用紙を縦向きにセットして印刷を実行する。
 - 印刷が始まると、つまった用紙が押し出されます。



▶▶▶ 重要

名刺サイズの用紙は、横向きにセットできません。

手順1で用紙を取り除けなかったとき

 電源ボタンを押して、プリンターの電源 を切る。

>>>> 参考

印刷中のデータはプリンターから消去されます。 用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をや り直してください。

3 電源プラグをコンセントから抜く。

- バッテリーを使用している場合は、プリン ター本体の電源を切り、バッテリーを外し てください。
- 4 プリントヘッドカバーを開く。
- 5 つまった用紙を排紙側に押し出す。
 >>> 重要

用紙を押し出すときは、プリンターの内部の部品 には触れないようにしてください。 6 押し出された用紙を排紙側からゆっくり 引っ張り、用紙を取り除く。



プリントヘッドカバーを閉じる。
 電源を入れ、もう一度印刷をやり直してください。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。⇒「お問い合わせの前に」 (▼P.40)

印刷結果に満足できないときは

印刷がかすれるとき/白い線やすじが入るとき/白紙のまま排紙 されるとき/異なる色で印刷されるとき

右図のように、印刷がかすれたり、画像に白い線やすじが入る場合、または、 白紙のまま排出されたり、異なる色味で印刷される場合は、まず下のチェッ ク項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作 してください。



チェック1 液晶モニターの印刷設定が、印刷目的と合っていますか?

ホーム画面の 🂢 (セットアップ) から [本体設定] → [印刷設定] に進み、以下の項目を確認して ください。

- [ブラックインクを節約] が [する] になっている。
- [使用するインクを制御] が [全色(標準)] 以外になっている。
- [普通紙の印刷目的] が [文章のみ] になっている。
- いずれかに該当している場合は、以下のように設定を変更してください。
- [ブラックインクを節約] を [しない] に変更。
- [使用するインクを制御] を [全色(標準)] に変更。
- ●[普通紙の印刷目的]を[文章と写真]に変更。

チェック2 設定されている用紙サイズ/種類、印刷品質は適切ですか?

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ/種類、印刷品質に合った用紙をセット してください。

チェック3 インクがなくなっていませんか?

インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください。(*P.20)

チェック4 片面にしか印刷できない用紙を使用している場合、表裏を正しくセットしていますか? 表裏を間違えると、印字がかすれるなど正しく印刷されないことがあります。印刷面を表にしてセットしてください。印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

それでも改善されない場合は、 ① ノズルチェックパターンを印刷する (◆P.33)、 ② ノズルチェックパターンを確認する (◆P.33) を行い、必要に応じて ③ ヘッドクリーニングをする (◆P.33) を行ってください。

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作して ください。



チェック1 液晶モニターの印刷設定が、印刷目的と合っていますか?

ホーム画面の 🂢 (セットアップ) から [本体設定] → [印刷設定] に進み、以下の項目を確認して ください。

- [ブラックインクを節約] が [する] になっている。
- [使用するインクを制御] が [全色 (標準)] 以外になっている。
- [普通紙の印刷目的] が [文章のみ] になっている。
- いずれかに該当している場合は、以下のように設定を変更してください。
- [ブラックインクを節約] を [しない] に変更。
- [使用するインクを制御]を [全色(標準)] に変更。
- [普通紙の印刷目的] を [文章と写真] に変更。

チェック2 設定されている用紙サイズ/種類、印刷品質は適切ですか?

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ/種類、印刷品質に合った用紙をセット してください。

チェック3 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか?

液晶モニターやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があ ります。

V

それでも改善されない場合は、 6 プリントヘッド位置を調整する (*P.34) を行ってください。

■ 色むらや色すじがあるとき

右図のように、画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 液晶モニターの印刷設定が、印刷目的と合っていますか?

ホーム画面の 🂢 (セットアップ) から [本体設定] → [印刷設定] に進み、以下の項目を確認して ください。

- [ブラックインクを節約] が [する] になっている。
- [使用するインクを制御] が [全色(標準)] 以外になっている。
- [普通紙の印刷目的] が [文章のみ] になっている。

いずれかに該当している場合は、以下のように設定を変更してください。

- [ブラックインクを節約] を [しない] に変更。
- [使用するインクを制御] を [全色(標準)] に変更。
- ●[普通紙の印刷目的]を[文章と写真]に変更。

チェック2 設定されている用紙サイズ/種類、印刷品質は適切ですか?

液晶モニターやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ/種類、印刷品質に合った用紙をセット してください。

それでも改善されない場合は、 ① ノズルチェックパターンを印刷する (◆P.33)、 ② ノズルチェックパターンを確認する (◆P.33) を行い、必要に応じて ③ ヘッドクリーニングをする (◆P.33) を行ってください。なおも、改善されない場合は、 ⑤ プリントヘッド位置を調整する (◆P.34) を行ってください。

① ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターン(◆P.41)を印刷してノ ズルが目詰まりしているかどうかを確認します。 目詰まりしている場合はヘッドクリーニングを行 います。

>>>> 参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく 印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換 してください。(◆P.20)

- プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 用紙をセットする。(◆P.16)
 A4 サイズの普通紙を1枚セットします。
- 3 ホーム画面で (セットアップ)を選ぶ。
- 4 [メンテナンス] → [ノズルチェックパ ターン印刷]の順に選ぶ。
- 5 [はい]を選び、OK ボタンを押す。
 - ノズルチェックパターンが印刷され、確認画面が表示されたら、「次へ」を選び、「ノズルチェックパターンを確認する」
 (*P.33)に進みます。

2 ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズ ルが目詰まりしているかどうかを確認します。

【 「ノズルチェックパターンの見かた」 (●P.41)を参照して、つぎの操作をする。

すべての項目が A の場合

ノズルは目詰まりしていません。問題なく印 刷できます。[すべて A]を選びます。

ひとつでも В がある場合

ノズルは目詰まりしています。[B がある] を選んで、ヘッドクリーニングを行ってくだ さい。(←P.33)

も ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目詰まり が解消され、プリントヘッドが良好な状態になり ます。クリーニングはインクを消耗しますので、 必要なときのみ行ってください。

- プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 用紙をセットする。(◆P.16)
 A4 サイズの普通紙を1枚セットします。
- 3 ホーム画面で (セットアップ)を選ぶ。
- 4 [メンテナンス] → [クリーニング] の 順に選ぶ。
- 5 [はい]を選ぶ。
 ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約1~2分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画 面が表示されたら、[はい]を選び、OK ボタンを押す。

● ノズルチェックパターンが印刷されます。

- 7 [次へ]を選び、「ノズルチェックパター ンを確認する」(◆P.33)の操作をする。
 - ヘッドクリーニングを2回繰り返しても改善されないときは、「強力クリーニングをする」(◆P.34)に進みます。

④ 強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されない ときは、強力クリーニングを行ってください。通 常のクリーニングよりインクを消耗しますので、 必要なときのみ行ってください。

- プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 用紙をセットする。(◆P.16)
 A4 サイズの普通紙を1枚セットします。
- 3 ホーム画面で (セットアップ)を選ぶ。
- 4 [メンテナンス] → [強力クリーニング] の順に選ぶ。

5 [はい]を選ぶ。

- 強力ヘッドクリーニングが始まります。終 了まで約1~2分かかりますが、この間、 ほかの操作はしないでください。
- [はい]を選び、OKボタンを押す。
 ノズルチェックパターンが印刷され、強力 クリーニング終了のメッセージが表示され たら、[OK]を選びます。
- 7「ノズルチェックパターンを確認する」 (*P.33)の操作を行い、状況が改善されたことを確認する。

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再 度、強力クリーニングを行います。それでも改善 されない場合は、プリントヘッドが故障している 可能性がありますので、キヤノンホームページか ら修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修 理受付センターに修理をご依頼ください。⇒「お 問い合わせの前に」(◆P.40)

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや 色むら・色すじが改善されます。

>>>> 参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを 正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンク を交換してください。(◆P.20)

プリンターの電源が入っていることを確認する。

- 2 用紙をセットする。(◆P.16)
 A4 サイズの普通紙を1枚セットします。
- 3 ホーム画面で (セットアップ)を選ぶ。
- 4 [メンテナンス] → [ヘッド位置調整 -自動]の順に選ぶ。

5 [はい]を選び、OK ボタンを押す。

プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。終了まで約4分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。

▶▶▶ 重要

エラーメッセージが表示されたときは、OK ボタン を押してエラーを解除し、「画面にエラーメッセー ジ(サポート番号)が表示されたときは」(◆P.23) を参照の上、必要な処置をしてください。

ヘッド位置調整終了のメッセージが表示 されたら、OKボタンを押す。

>>>> 参考

- 上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくないときは、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。⇒「オンラインマニュアルの開きかた」(◆P.14)
- 手順3の後、[メンテナンス] → [ヘッド位置調 整値を印刷]の順に選ぶと、現在の調整値を印 刷して調整することができます。

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性 がありますので、給紙ローラーのクリーニングを 行います。クリーニングすると、給紙ローラーが 磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

- プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面で (セットアップ)を選ぶ。
- 3 [メンテナンス] → [給紙ローラークリー ニング] の順に選ぶ。
- 4 [はい]を選ぶ。
- 5 後トレイにセットされている用紙をすべて取り除く。
- 6 OK ボタンを押す。
 - 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しない クリーニングが開始されます。
- 7 給紙ローラーの回転が停止したことを確認したら、用紙をセットする。(◆P.16)
 ●後トレイに A4 サイズの普通紙を3枚セットします。
- 8 OK ボタンを押す。
 - 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが 終了します。

9 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、OKボタンを押す。

給紙ローラークリーニングを行っても改善がみら れない場合は、電源を切ってから電源プラグをコ ンセントから抜き、湿らせた綿棒などを使って後 トレイ内右側にある給紙ローラーを回しながら拭 いてください。給紙ローラーは指で触らず、綿棒 を使って1回以上回してください。 綿棒による清掃が終わったら、プリンターの電源 を入れ、もう一度給紙ローラークリーニングを 行ってください。



それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理 をご依頼ください。→「お問い合わせの前に」 (◆P.40)

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ランプが点灯するまで電源ボタンを 押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、 電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2分 以上たってから、再度電源プラグをコン セントに差し、再度、電源を入れてみる。
- 4 バッテリーを使用している場合は、バッ テリーの残量を確認する。
 - バッテリー残量確認ボタンを押したとき に、バッテリー残量ランプが点灯すること を確認します。
 - バッテリーを使ってプリンターを動かすときには、バッテリーが十分に充電されている必要があります。バッテリー残量が不足している場合は、ACアダプターをプリンター本体に接続するとバッテリーの充電ができます。もしくは充電済のバッテリーと交換してください。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。→「お問い合わせの前に」 (▼P.40)

自動的に電源が切れてしまうとき は

自動的に電源が切れる設定になっている可能性が あります。下記の手順で設定を解除してください。

- AC アダプター使用時にのみ、自動電源オフ機能を解除できます。
- Windows をご使用の場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ アシスタント・ツール)を使って設定することもでき ます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコン で設定を変更する (Windows)」を参照してください。
 ◆「オンラインマニュアルの開きかた」(◆P.14)

プリンターの電源が入っていることを確認する。

- 2 ホーム画面で (セットアップ)を選ぶ。
- [本体設定] → [その他の本体設定] →
 [ECO 設定] → [省電力設定] → [自動
 電源オフ] → [AC アダプター使用時]
 → [しない] の順に選び、OK ボタンを
 押す。

セットアップCD-ROM をパソコン に入れてもセットアップが始まら ないときは (Windows)

次のことを試してみてください。

CD-ROM をいったんパソコンから取り出して再 度セットしてみる。

パソコンを再起動してみる。

それでもアイコンが表示されない場合は、パソコ ンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してく ださい。表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンお客様相談セ ンターにお問い合わせください。詳しくは、「お 問い合わせの前に」(◆P.40)を参照してください。

セットアップ CD-ROM を使わずに、Web サイトからソフトウェアをインストールすることができます。詳しくは、「7-a パソコンとつなぐ」 (・P.12)を参照してください。

プリンターをご購入時の状態に戻 すときは(設定をリセットする)

- プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面で (セットアップ)を選ぶ。
- 3 [本体設定] → [設定リセット] → [す べてリセット] の順に選び、OK ボタン を押す。
- 4 確認画面で [はい] を選んで OK ボタン を押す。

>>>> 参考

- ●以下の設定は、ご購入時の設定には戻りません。
- 表示する言語
- プリントヘッド位置調整結果
- SSL/TLS(暗号通信)設定の CSR(証明書署名要求) の生成状態
- ●リセットする項目を個別に選ぶこともできます。[設 定リセット]を選んだ後に、以下の項目から選んでく ださい。
 - Web サービス設定のみ
 - LAN 設定のみ
 - 設定値のみ

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その 印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰 せられます(関連法律:刑法第148条、第149条、 第162条/通貨及証券模造取締法第1条、第2条 等)

以下のものを原稿として印刷するか、あるいは複 製し加工すると、法律により罰せられる場合があ りますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすること は、個人的または家庭内、その他これに準ずる限 られた範囲においての使用を目的とする場合以外 は違法です。また、人物の写真などを複製する場 合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製す ること、またはその本物と紛らわしい物を作成す ることは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券(外国のものを含む)
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- ●その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造す ることは法律により罰せられます^{*}。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証 明に関する文書
- ●役所または公務員の印影、署名または記号
- ●私人の印影または署名
- *関係法律:刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国二於 テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造二関スル法律、 郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模 造取締法

■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由して接続してください。

■ 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米 国およびその他の国における登録商標または商 標です。
- macOS、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone および iPod touch は、米国および他の国々で 登録された Apple Inc.の商標です。
- IOS は、米国および他の国々で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用して います。
- Android は、Google Inc. の登録商標または商標 です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの商 標です。



お問い合わせの前に

修理を依頼するときの問い合わせ先については、裏表紙を参照してください。

本製品の修理申し込み/梱包・輸送時のご注意

■本製品を修理にお出しいただく場合

- プリントヘッド、インクタンクは取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。 プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いします。これらの部品やインクタンクがない場合には、 修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■本製品を梱包/輸送する場合

- ・丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるよう にしてください。
- ●梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。一部の機種では弊社の判断により、同一機種また は同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、 ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことや対応OSが変更になることがあります。修理対応期間 の終了予定時期については、製造終了から6か月以内にキヤノンホームページ(canon.jp/support)にて お知らせいたします。

※修理対応期間終了後は、消耗品(インクタンク)の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (◆P.33)、クリーニング (◆P.33)、強力クリーニング (◆P.34) を行ったらノ ズルチェックパターンの状態を確認します。



困ったときは

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

ij.start.canon



●Q&A (よくあるご質問)

canon.jp/faq

お客さまからよく寄せられるお問い合せ内容を「Q&A」形式でご覧頂けます。豊富な情報で お客様の疑問解決をお手伝いします。

● キヤノンお客様相談センター

050-555-90015

【受付時間】<平日/土>9:00~17:00(日/祝日、1/1~1/3、12/31を除く) PIXUS、インクジェット複合機に関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。 ** IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。 **上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9631 をご利用ください。 **受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。 **詳細はキヤノンホームページ(canon.jp)をご確認ください。 (2019 年 10 月現在)

キヤノンホームページ

canon.jp/bij

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。 ※通信料はお客様のご負担になります。

インクタンクについて

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。インクタンクの交換については、「インクタンクを交換するときは」(◆P.20)を参照してください。インクタンクの取り扱いについては「取り扱い上のご注意」(◆P.2)を参照してください。

